

contents

- 1 特集鼎談
東京臨海部の都市再生
海辺の生活と文化 景観の創造へ
限 研吾 建築家
三浦 由理 都市プランナー
松野 仁 都市再生機構 理事
- 6 都市の情景
昼下がりの水辺
東京 大川端 リバーシティ21
- 8 特別インタビュー
ぼくの映画と まち 人びと 暮らし
まちが失ったもの 取り戻したいもの
山田 洋次 映画監督
- 10 都市機構 / プロジェクト紹介
川崎の“新しい顔”を創造する街づくり
川崎駅西口大宮町地区 ミューザ川崎 アーベインピオ川崎
- 13 メッセージ
“まちはステージ”
風土と歴史 そして 人を映し出す鏡
星野 知子 女優
- 14 第一回 都市再生フォーラム / パネルディスカッション
活かす。震災復興の経験を人が輝く都市へ
パネリスト
和泉 洋人 国土交通省大臣官房審議官(住宅局担当)
伊藤 滋 都市計画家 早稲田大学教授
貝原 俊民 (財)阪神・淡路大震災記念協会理事長 前兵庫県知事
小林 輝幸 東京消防庁防災部長
竹下 景子 女優 中央防災会議「東海地震対策専門調査会」委員
コーディネーター
山崎 登 NHK解説委員
- 21 UR TOPICS / 編集後記

東京臨海部の都市再生

海辺の生活と文化 景観の創造へ

国際競争力のある 臨海都市とは

三浦 港の歴史を振り返ってみますと、平清盛は福原遷都を試み瀬戸内海の制海権を手にして経済を握るとともに、宮島に厳島神社を造営して信仰の中心としました。

鎌倉幕府の北条氏は和賀江島という日本初の築港をつくって南宗貿易と交流の拠点としています。江戸幕府は三浦半島の浦賀に海の関所ともいうべき奉行所を置いて、行き来する物資を検閲し、価値のないものは江戸に送らず、くだらないもの」としました。明治政府は横浜に豪壮な赤レンガ倉庫をつくって国威を見せようとしています。アレクサンドリアの名を馳せたアレクサンダーも港にこだわりました。つまり時代や国を問わず、時の為政者は港へのこだわりを随分持っていたと思うのです。国や都市にとっては、港というのは単に物の交易、人の往来だけでなく、時の権力と富の象徴、情報交流の拠点であって、古今東西を問わず重視してきたのではないのでしょうか。

限 交通を制するものは国を制するのでしょうか。そして単に経済だけでなく、文化も制するわけで、清盛はまさしく厳島神社でそれを実現したのです。世界を見渡すと港を顔にして国のプレゼンテーションをしています。現在の日本の港

特集 鼎談

ていだん



限 研吾

建築家
東京大学工学部建築学科大学院修士
コロンビア大学客員研究員を経て
限 研吾建築都市設計事務所主宰
自然と技術と人間との新しい関係を切り開く建築を提案。公共建築賞優秀賞 日本建築学会賞
フィンランド国際木の建築賞など受賞
著書「新・建築入門」「負ける建築」など

松野 仁

都市再生機構理事
東京大学工学部卒業後 建設省入省
住宅生産課長 建築指導課長 官房審議官(住宅局担当) 省庁再編により国土交通省官房審議官
住宅局長を歴任
退官後 都市再生機構理事就任

三浦 由理

都市プランナー
NPO 日本都市計画家協会 理事 広報委員長
イリノイ州立ウイラノノ高校卒業
慶應義塾大学院修士課程(社会・心理・教育)修士
都市および商業開発に関わるプロジェクトの企画・立案・プロデュース
横浜市・横須賀市・藤沢市などの都市景観やマリンスポーツに関わる委員 事務局長
かながわ夢国体ヨット部門競技役員
Y15全日本優勝などヨット歴も豊富

松野 確かにそうですね。明治においては横浜は国のプレゼンテーションをしたのでしようが、その後、主な港は海軍の根拠地になったものも多く、港は開くというよりむしろ隠したものでしょうね。戦後、貿易は盛んになったものの物流に特化してしまっただけで、例えばニューヨークのような海から見た美しくきらびやかな都市景観をセールスポイントに出来ていません。これはぜひ創り出さなければなりません。

三浦 臨海部はいつも時代が色濃く反映して、戦前は重工業、戦後は物流機能が占め、今は住宅ということになっていきます。行政の管轄もかつては建設や運輸、あるいは漁業権がからんで農水などの省庁も加わって、なかなか計画を立てるのが困難でした。



人びとが集まるスポットの上位に進出 デックス東京ビーチ